

# 水害に備えよう

☎ 土木課 ☎ 227-6023

近年、これまでに経験したことがないような猛烈な雨や、台風による浸水被害が全国各地で発生しています。いざという時に落ち着いて行動できるよう、今日からできる「備え」を一緒に始めましょう。

## 降雨時の注意

降雨時、道路側溝などにかげられた<sup>せぎいた</sup>瀬木板やごみの詰まりによる通水障害などが原因で、道路の冠水などの被害が発生する恐れがあります。次の点に注意してください。

- 道路側溝などにごみを捨てない
- 瀬木板などは設置した人が責任をもって管理（撤去）する
- 自宅付近の側溝や用水に、詰まりの原因となるごみがないか定期的に点検・清掃する（清掃困難なごみを発見した時は、土木課まで知らせてください）

## 「流域治水」に協力を

近年のゲリラ豪雨など局地的豪雨の増加や流域の都市化に伴い、河川があふれ住宅地が浸水する被害が全国的に増大しています。

このような状況から国では、水害を軽減させるため「流域治水」を推進しています。「流域治水」とは河川の流域全体のあらゆる関係者（国、県、市、企業、住民など）が協働し、治水対策に取り組む施策です。

市においても、関係者の皆さんと「流域治水」に取り組んでいますので、協力をお願いします。

詳細はこちら▶



## 土のうの支給

地域の自助・共助により出水期の浸水被害を低減するため、町内会・生産組合・要配慮者施設に「土のう」を支給しています。

### 【支給条件】

- 市指定保管場所にて現物支給とし、積み込み運搬は各自で行う（原則1団体50袋まで）
- 支給された土のうが不要になった場合や使用が困難な状態になった場合、各自で処分する

詳細はこちら▶



## マイ・タイムラインを作ろう

マイ・タイムラインとは、「いつ」、「何をするのか」を整理した個人の防災計画です。自宅の水害リスクを知り、どのような避難行動が必要か、家族で考えてみましょう。



詳細はこちら▶



## 自らの身を守るために

降雨期の水害から身を守るためには、正確な情報を得ることが必要です。パソコンやスマートフォンなどで防災情報を入手して、避難の判断材料として自主防災に役立ててください。



河川総合情報システム  
(石川県)

県内の雨量や河川の水位、気象警報・注意報、カメラ画像などを提供



川の防災情報  
(国土交通省)

川の水位の状況や今後の雨量の見込みなどの情報を提供



ほっと HOTT  
メールののいち  
(野々海市)

大規模災害の情報、野々海市・白山市の火災発生情報、防犯・交通安全情報を配信



水害ハザード  
マップ  
(野々海市)

河川などの氾濫が発生した場合の浸水想定区域に関する情報を公開



河川等の水位・  
カメラ情報  
(野々海市)

河川などに関するリアルタイムの情報を配信